

大志を育む



令和7年5月23日
(教職員向け)
教育委員会だより
No. 64

発行：北広島市教育委員会

小中一貫教育 8年目を迎え!!

学校教育課 指導主事 比良 彰男

平成30年度から始まった北広島市の小中一貫教育は今年度で8年目を迎えます。また、令和5年度からすべての学校でCSが導入され、今では、全ての中学校区で、小中一貫教育とCSの両輪で特色ある教育活動が展開されています。

さて、4月2日に行われた市教委主催の教育施策研修会の中でお話させていただきましたが、今年度の学校教育の重点は「持続可能な社会の創り手を育む教育の確立」です。そしてその中で特に注視していただきたいことは、コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の取組を通して教育活動を展開していただきたいということです。

令和7年度のスタートに当たって、CSを土台とした小中一貫教育の方向性と、昨年度課題として残ったことを全教職員で共有して、今年度の中学校区の取組の充実を図り、子どもたちの育成に当たっていただきたいと思えます。

1 CS活動を小中一貫教育の教育課程へ位置付ける

本市の小中一貫教育は、令和3年度に全国サミットを開催し、全国に取組を発信するなど、確実な成果を上げており、高い評価を得ています。その教育活動を展開するにあたり、各中学校区の先生方による児童生徒への指導にあらためて敬意を表します。

さて、その小中一貫教育で今年度特にお願いしたいことは、小中一貫教育の教育課程にCS活動を位置付けることです。すでに位置付けられている中学校区もありますが、各中学校区の教育課程を改めて見直し、ボランティア活動や地域活動として行われているCS活動以外に、中学校区でどのようなCS活動ができるかを熟議し、教育課程を再編成して、教育活動に取り組んでいただきたいと考えています。CSを基盤とした小中一貫教育の取組を通して、児童生徒の育成に当たる体制を構築していただきたいと思えます。

2 大志学（キャリア教育）の確実な取組

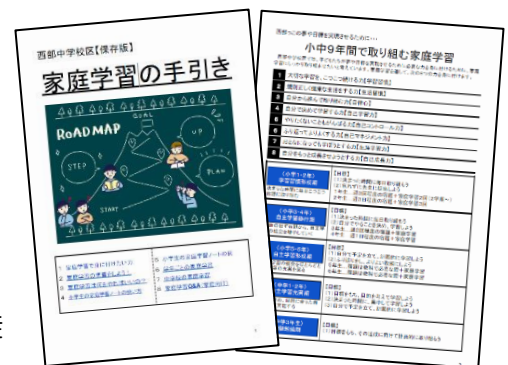
毎年、小3～中3を対象にした児童生徒アンケートを実施していますが、アンケートへの肯定的な回答は、全ての項目においてほぼ8割を超え、子どもたちの育ちが表れている結果となっています。ひとえに各学校の先生方の日頃の指導の表れであるとあらためて感謝したいと思います。その中で、令和6年度の課題として挙げられるのが、小学校では、自己肯定感の項目（否定的に回答している児童が300名前後）、また中学校では、自己肯定感と夢や目標に関する項目（否定的に回答している生徒が250名前後）の数値が低い結果となりました。

「きたひろ夢ノート」という本市独自のキャリアパスポートを活用し、大志学（キャリア教育）に力を入れている北広島市ですが、ここ数年で少しずつ数値が減少している状況を鑑み、今一度、大志学の指導の在り方を中学校区で熟議し、教育課程の改善を図り、児童・生徒の大志学への指導に当たる体制を再構築していただきたいと考えています。

3 学習習慣の強固な確立

令和6年度の学力学習状況調査の質問紙の結果から、学力向上を図るうえで、学習習慣の確立は北広島市の喫緊の課題であると捉えています。広教研の調査研究協議会でも、「学習習慣の確立」をテーマに取り組んできましたが、令和7年度も引き続き調査研究協議会で協議していきます。この課題は、学校全体あるいは中学校区全体で最重要課題と捉え、改善に向け、全教職員で取り組んでいく必要があります。

各中学校区では、小中一貫教育の取組として「家庭学習の手引き」を作成しています。その「家庭学習の手引き」を有効に活用し、年度当初の早い段階で、児童生徒への細かな指導に当たることや確実に家庭に啓発を図ることなど、学校全体で取り組み、児童生徒への確実な定着を図っていくことが必須であると考えています。



以上、3点について今年度取り組んでいただきたいことを記載しました。今年度も北広島市の子どもたち育成のために、全中学校区で、全教職員が共通理解を図り、特色ある教育活動を展開していくことを期待しています。



令和7年度 大曲中学校区 (大曲小・大曲東小・大曲中)

小中一貫教育の取組

令和6年度は、令和5年度の広教研研究センター校発表会の成果と課題を受けて、各教科研究となる専門部会の取組の充実が図られました。一方で、「各部会が主体的に取り組むことができる仕組みづくり」「全職員が取組の意義と見通しを共有できる運営」といった課題が残りました。

令和7年度は、その成果と課題を引き継いで各部会・専門部会の取組を行っていくとともに、「コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育」の充実に向けて取り組んでいきます。

各部会が主体的に取り組むことができる仕組みづくり

令和7年度 小中一貫教育進行管理表 【大曲中学校区】

学校統籌	大曲プロジェクト (CS)	運営委員会	事務局	教務部会
重点				各校教務部代表
取組事項	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営方針 目指す子ども像 各種調査分析 			<ul style="list-style-type: none"> 大志学 (夢ノート活用) 乗入れ授業 年間指導計画の接続推進 家庭学習の接続推進 学業制加配 (小中一貫教育) 大志学 (夢ノート活用) 乗入れ授業 年間指導計画の接続推進 家庭学習の接続推進 学業制加配 (小中一貫教育)
4月	<ul style="list-style-type: none"> 経営方針の共有 NRT実施 全国学力学習状況調査実施 			<ul style="list-style-type: none"> 統一的な指導 大志学 (夢ノート活用) 乗入れ授業 年間指導計画の接続推進 家庭学習の接続推進 学業制加配 (小中一貫教育)

↑通常の進行管理表 (上段) に加えて、「部会別進行管理表 (下段)」を作成しました。「いつ」「誰が」「何を」が明確になり、主体的な取組を進めることをねらっています。

令和7年度 教務部会進行管理表

取組名	会議など	大志学 (夢ノート活用)	乗入れ授業	年間指導計画の接続推進	家庭学習の接続推進	学業制加配 (小中一貫教育)	統一的な指導	大志学 (夢ノート活用)
担当者	八戸 苗加 太田	八戸 苗加 太田	八戸 苗加 太田	八戸 苗加 太田	八戸 苗加 太田	八戸 苗加 太田	八戸 苗加 太田	八戸 苗加 太田
4月	<ul style="list-style-type: none"> 運営委員会準備 (代表) 交流研修会1準備 	<ul style="list-style-type: none"> 夢ノート活用方法の周知・徹底 					<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の手引き検討開始 家庭学習の手引き配付 (新1年生) 大志学 (夢ノート活用) 生活のきりぎり 	

教職員が取組の意義と見通しを共有できる運営



←「いつ」「どんな取組が」「何のために」が一目でわかるイメージマップを作成しました。3校の教職員が共通理解を図った上で、取組を推進していきます！

2. 大曲中学校区の課題 (5月に確認)

過去のテスト・各種調査等から…

- ◎ 必要な情報を取り出す力が弱い
- ◎ 条件に応じて書く力が弱い
- ◎ 理由を明らかにして説明する力が弱い

◎ 必要な情報を読んで、条件に応じて書く

◎ 必要な情報を読んで、理由を明らかにして説明する

ことを重点的に指導できる単元を国語・算数・理科に限らず、全教科で徹底的に指導しよう！ (校長 佐藤俊介)

3. R6 全国学力学習状況調査結果より ～大曲小・大曲東小「記述問題」での成果と課題

① 「記述問題」の無回答 → ここ数年で、改善が見られる

② 「記述問題」はやはり苦手 → 記述していても、「条件に合った答えになっていない」「問われていることに正確に答えられていない」解答が多く、正答率が低い

4. 本日話し合っていた内容

◎ 本日の授業を育てるための経験や疑問など

※ 1) 全学級編成での公開なので、専門/教科/部会の教科と違う場合もあります。

※ 2) 授業を見るポイントは、「大志学 (夢ノート)」や「授業スタンダード」です。

◎ 自分の専門部会の教科で「どのような学習活動を実践できたか」についての交流 (5月第1回 国語研修会2024)

小中一貫教育 (CS) の強み

◎ 協働的な取組

◎ 協働的な取組

◎ 協働的な取組

本日の授業を見ての感想

「読み取る力・書く力・説明する力」を育てるための学習活動

- ◎ 読む、解く、伝える学習活動を通して、協働的な取組が、授業の活性化につながっている。
- ◎ 協働的な取組を通して、協働的な取組が、授業の活性化につながっている。
- ◎ 協働的な取組を通して、協働的な取組が、授業の活性化につながっている。

←教科ごとの専門部会では、課題となる資質・能力を明確にし、学習活動の具体化に向けた協議と反省を行います。授業参観後は感想に終始するのではなく、「児童生徒が必要な資質・能力を身に付けるための手立てになっていたか」等の視点で話し合い、交流研修会の活性化を図っていきます。

改定したグランドデザイン

R7 大曲中学校区 小中一貫グランドデザイン

大曲小学校教育目標	大曲中学校教育目標	大曲東小学校教育目標
おもいやり (情) おちつき (知) まっすぐ (意) がんばる子 (体) ほこりもち (意) みんなで進む	ともに学び高めあう生徒 (知) 豊かな感性を培う生徒 (情) 健やかな心身を育む生徒 (体) 自ら考え行動する生徒 (意)	すすんで学ぶ子 (知) 仲よく助け合う子 (情) ねばり強くやりとげる子 (意) 明るく元気な子 (体) 心ゆたかに未来をたくましく築く子

【北広島市学校教育の「めざす子ども像」】
大志をいだき 心豊かに たくましく 生きる子ども

自立 協働 創造

【大曲中学校区「めざす子ども像」】
かしこく ただしく ねばり強く たくましく

「年度の重点目標」
「かしこく」「ねばり強く」
確かな学力の向上
読解力と表現力を高める「授業づくり」とそれを支える「学年づくり・組織づくり」

R8への具体的な数値目標 各種評価結果より

- ◎ 自分には得意なところがあると思うか
- ◎ 全国学力調査…AB 評価 80%以上
- ◎ NRT 標準学力検査…平均偏差値
- ◎ 教科割合…500以上

【小中一貫教育】

① 資質・能力…義務教育9か年でめざす子ども像の実現能力を積み上げて育てる。

② 形態の特色…2小1中で構成する施設分離開の形態を推進する。

③ 学校経営…小中一貫教育の方針に基づいて、3校4小1中連携…一貫教育に向けた同一歩調を確実なものにする。

④ 数値目標…目指す子ども像の実現を図るための数値に基いて成果と課題を明らかにする。

⑤ 大曲P…大曲プロジェクトと連携・協働し、9か年進める。(防災教育など)

【推進する取組】

- ◎ 大志学スタンダード「あいさつ」「ふんし」「つりよう」「ことば」
- ◎ 大志学スタンダード「単元全体のデザイン」「自分の伸びの兆候」「思考過程の可視化」「考えを共有」
- ◎ 「学習制加配」による教科制加配 ○「きたりる夢ノート」の取組 ○家庭学習の充実 ○特別支援教育の組織的な取組

大曲プロジェクト ～学びの支援・健全育成・学校評価・情報発信～

学習部 生活部 評価部 広報部

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進

学び支援部会	夏休み学習支援 職場体験支援 英語検定支援 防災学習支援 冬休み学習支援 スキー学習支援 昔遊び体験支援 そろばん体験支援
図書館支援部会	読み聞かせ ブックトーク ブックキャラバン
特別支援部会	あいさつ運動 授業見学 交流活動
生活部会	あいさつ運動 防犯・安全パトロール 神社祭典巡視 子ども110番の家
評価部会	重点の説明 自己評価の説明 学校関係者評価の説明
広報部会	大曲プロジェクト便りの発行

↑昨年度は上記の活動を行いました。今年度は4つの部会に集約し、CSの活動を教育課程に組み込めるように協議を進めていきます。

文責：佐藤俊介 (事務局校：大曲東小)、折内大輔 (大曲小)、大畑洋平 (大曲中)